



劇作家・近松門左衛門

江戸時代に人形浄瑠璃(文楽)や歌舞伎の世界で活躍。尼崎市の久々知にある広済寺の再興に尽力して以来、しばしば同寺を訪れました。広済寺の境内には近松の墓(国指定史跡)があり、隣の近松記念館ではゆかりの品々が展示されています。

人形浄瑠璃文楽「曽根崎心中〜天神森の段」

近松のまち・あまがさき

尼崎市では、近松とのゆかりが深いことから「近松のまち・あまがさき」をテーマに文化振興を進めており、「近松祭」などのさまざまな取り組みを「近松ナウ事業」として広く発信しています。また、次代を担う優れた劇作家を世に紹介し、新たな演劇作品の発掘、劇作家の育成を目的に創設した「近松賞(正式名 近松門左衛門賞)」の受賞作品は、プロの劇団により上演されます。

薪能で幽玄の世界へ

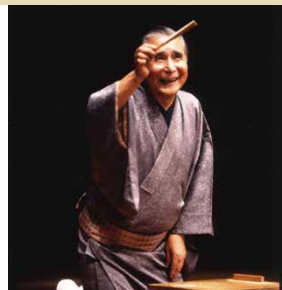
大物川緑地公園野外能舞台で毎年開催される「尼崎薪能」では、ゆかりの演目「船弁慶」が2年に一度演じられています。また、毎年7月26日には「富松薪能」が、富松神社境内で開催されています。これらの薪能には、尼崎子ども能楽教室で日々練習に励む地域の子どもたちも出演します。



尼崎薪能

Topics 人間国宝・桂米朝さん

尼崎に長く住まれ、若手落語家が芸を披露する場として、昭和52年から桂米朝一門による落語勉強会をはじめました。自分の出番がなくても、お弟子さんそれぞれの出来栄を舞台袖で記録されていたそうです。勉強会は今も一門のみなさんに引き継がれ、尼崎市総合文化センターで偶数月に開催しています。



伝統を受け継ぎ、未来につなぐ

これまでの長い歴史の中で培われてきた多様な文化は、今もまことに息づき、人々に親しまれています。また尼崎市は、「若い人の夢とチャレンジを応援する」ことも大切にしています。

世界的指揮者の吹奏楽レッスン

「音響家を選ぶ優良ホール100選」の「あましんアルカイックホール」では、山岡記念財団と市の共催で「大植英次 中学・高校吹奏楽部公開レッスン&コンサート」を開催。吹奏楽部の生徒たちが、世界的指揮者のレッスンを体験する貴重な機会です。

公開レッスン&コンサート



若手アーティストの夢をカタチに



アート発信基地 あまらぶアートラボ

若手アーティストの発表・創作の場。アーティストトークやワークショップなども開催し、子どもたちをはじめとする市民が芸術に気軽に触れ、体験できる身近な施設です。

あまらぶアートラボ



尼崎市文化未来奨励賞

芸術性の高い優秀な作品を創作し、全国規模の活動を展開しようとしている若手芸術家を応援。受賞者は市内での発表や、子どもたちへのワークショップを行います。

尼崎市文化未来奨励賞



第1回受賞者 小笠原周さんと作品「主人公」



第15回新人お笑い尼崎大賞でのゆりやんレトリィバァさん

あの芸人も尼崎から!?

人気お笑い芸人を数々生んできた尼崎。お笑いを目指す新人の登竜門として、「新人お笑い尼崎大賞」を毎年開催。過去には、友近さんやゆりやんレトリィバァさんも受賞しています。近松記念館では、全国の大学の落語研究会が競う「尼崎落研選手権」を開催。受賞者がプロになるなど、ハイレベルな戦いが繰り広げられます。